

# 令和7年度12月補正予算の概要について

## 1 予算編成の考え方・概要

- 住民税非課税世帯等の冬季間の経済的負担の軽減を図るため、灯油、防寒用品等の購入費の助成に係る経費を計上。
- 寒候期予報を受けて、パトロールの強化や追加除雪、排雪に係る追加の経費を計上。
- 令和7年8月20日～21日及び10月5日～6日の大雨災害の復旧事業として、国の補助査定に係る設計を踏まえた工事費や、市単独で行う復旧工事費のほか、個人所有の農地に係る災害復旧の補助に伴う経費を計上。
- その他、ライスセンターの解体や、農業用水の渇水対策に要した費用に対する補助に係る経費、都南文化会館・公民館の空調機器の修繕に係る経費を計上。

## 2 補正額及び歳出予算の状況

(1) 今回補正額 587,098千円

(2) 歳出予算の状況

[一般会計]

単位：千円

| 区分    | 予算額    | 財源内訳        |            |           |           |           |            |
|-------|--------|-------------|------------|-----------|-----------|-----------|------------|
|       |        | 国庫支出金       | 県支出金       | 地方債       | その他       | 一般財源      |            |
| 令和7年度 | 現計予算額  | 126,162,589 | 24,423,940 | 9,667,928 | 8,633,700 | 5,663,416 | 77,773,605 |
|       | 補正予算額  | 587,098     | 19,130     | 86,778    | 131,600   | 274       | 349,316    |
|       | 補正後予算額 | 126,749,687 | 24,443,070 | 9,754,706 | 8,765,300 | 5,663,690 | 78,122,921 |

# 令和7年度12月補正予算の概要について

## 3 計上した事業

### (1) 文化会館管理運営事業 80,895千円 〔交流推進部文化国際課〕

都南文化会館・公民館の冷暖房に必要な冷温水発生機2機のうち、1機の故障に係る修繕経費。（繰越し、2か年の修繕を予定）

### (2) 原油価格・物価高騰冬季特別対策事業 173,269千円 〔保健福祉部地域福祉課〕

原油価格・物価高騰冬季特別対策として行う、下記の世帯に対する1世帯当たり7,000円の支給に係る経費。

【支給対象世帯】世帯全員の令和7年度住民税均等割が非課税である高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯

### (3) 新基本計画実装・農業構造転換支援事業 1,570千円 〔農林部農政課〕

岩手中央農業協同組合が実施する、老朽化の著しい太田地域の2棟のライスセンターを解体するための補助に係る経費。

### (4) 農業基盤整備事業 3,214千円 〔農林部農政課・玉山総合事務所産業振興課〕

今夏の高温・少雨により、水稻の生育リスクが高かった地域において、農業用水の管理者が渇水対策として行った応急ポンプの設置や番水等の用水管理に要した諸経費に対する補助に係る経費。

### (5) 道路除排雪事業 227,000千円 〔建設部道路管理課・玉山総合事務所建設課〕

寒候期予報を受けて、パトロールの強化や追加除雪、排雪等を追加で実施し、「徹底した除雪」の推進に係る経費。

### (6) 農地災害復旧事業 31,403千円 〔玉山総合事務所産業振興課〕

8月20日～21日及び10月5日～6日の大雨により被災した玉山地区の農地3か所と山谷川目牧野牧道の復旧に係る経費。

### (7) 農業用施設災害復旧事業 35,101千円 〔玉山総合事務所建設課〕

8月20日～21日及び10月5日～6日の大雨により法面崩落等が生じた古館川ほか46か所の水路の復旧に係る経費。

### (8) 道路橋りょう災害復旧事業 34,646千円 〔玉山総合事務所建設課〕

8月20日～21日及び10月5日～6日の大雨により道路路肩崩落等が生じた40か所の道路施設の復旧に係る経費。